

けやきセミナー teacher's 版 No.3

○ 落ち葉が気になっていたのですが

毎週2～3回、朝7時～30分間、バスケット部の生徒が校内、校舎回りを清掃しているってご存じでしたか？ 箒を手にして一生懸命、清掃しています。校舎回り、特に東門付近にある欒や桜の葉は、近隣の住宅にも落ちてしまいご迷惑をおかけしています。バスケット部の生徒が力を合わせて清掃してくれているのであつという間にきれいになります。本当にありがとうございます。



○ ボランティアって？

ボランティアとは、ラテン語の“voluntus”や“voluntarius”が語源であるといわれています。その意味は、「自由意志、自ら進んでやること」です。まだまだ「奉仕」というイメージが強いようですが、本来の言葉のもつ意味から「自発的な意志に基づいて、人や社会に貢献すること」と定義されています。ボランティア活動に参加することで、学校以外の友達、大学生や社会人など、日頃接点を持つことがない人たちと知り合うことができます。こうした人たちと一緒に行動したり話をする事で視野が広がり、いろいろな知識を得ることができます。

同年代の友達と行動するのはもちろん楽しいですが、大学生と知り合いになれば大学生活についての話を、社会人の知り合いができれば、社会の中で働くことがどういうものか、親とは違った視点の話が聞ける可能性があります。こうした人とのつながりが増えることは、高校生活を送る上で役に立つと思います。

○ 明日（10月6日）より中間テスト前の多文化教室とけやきセミナーを実施

在県生徒対象の多文化教室は北37、特別募集生徒対象のけやきセミナーは南棟4階リソースルームで実施します。中間テスト前の問題作成等でお忙しいと思いますが、少し覗いてみませんか。10年前、「地理A」で時差を教えていた時「わからない」「わからない」を生徒から連発され、どうしたものかと悩んでいました。世界地図、地球儀、暗幕を使っても……。その時、時差について理解している生徒がプリントを使って説明したら「わかった」「わかりやすい」と。私の地球の自転についての説明不足が原因でした。生徒にわかりやすく教えるためにはどうしたらよいのか？わかりやすく教え理解させ、その上で、考えさせる。考えさせてから理解させ興味関心につなげる。順番や方法は多様ですが、私たち教員の永遠の学びですよ。

令和2年度キーワード…「組織化」「共有・協働」「探究」「ユニバーサルデザイン」「チャレンジ」

CHALLENGE…各自の目標を見つけ、それに向かって自らの能力や適性を伸ばし、挑戦し続ける

INDEPENDENCE…民主社会の担い手として、優れた判断力と強い責任感を備えた人物を育てる

GLOBAL…国際社会の一員としての自覚を持ち、自国の文化や習慣を大切にすると同時に、他国の文化や習慣を理解できる人間に育てる